



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754  
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第313号

2017年4月3日

発行

日本共産党  
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田  
312-5

## 増える入学準備金の入学前支給

経済的な理由で小中学校への就学が困難な子どもたちが、教育を受けられるように援助する就学援助制度に、入学準備金があります。入学のための援助なのに、入学準備金の支給は、4月～6月になっていました。保護者から「入学前に支給してほしい」との要望に応じて、多くの自治体で入学前に支給するようになっていきます。前倒し支給を実施または実施予定の全国の自治体は156自治体となり、千葉県内でも6自治体  
が実施、20自治体が検討中です（文部科学省調査）。



## 経済的に困難な方に冷たい八千代市政

堀口明子市議は、12月議会に引き続き3月議会で、実施した自治体の事例を示し、前倒し実施を求めました。三重県伊勢市では、3月支給実施することを、広報を約半ページを使って市民に知らせています。神奈川県大和市では、中学への入学準備金が12月に支給となり、制服を周りの子ども達と同じ時期に注文できると喜ばれています。

ところが八千代市は「不正受給」を理由に、「転居した場合の回収が難しい」と実施しようとしません。あまりにも経済的に困難をかかえる方に冷たい八千代市政です。市議会に提出された「就学援助の入学準備金3月支給など制度拡充を求める」請願は、共産党、新みんなの広場など賛成9人、保守、公明など反対17人で不採択となりました。

## 入学前支給を可能にする文科省通知が

日本共産党は国会でも、“必要な時期に必要な額を”と文部科学省に入学準備金の改善を求めてきました。文部科学省は3月31日、「入学準備金」を増額し、小学校入学前も支給が可能だとする通知を都道府県教育委員会に出しました。通知によると、入学準備金の単価は、小学生は2万470円から4万6千円に、中学生は2万7400円から4万7400円に倍増しています。さらに「援助を必要としている時期に速やかな支給が行えるよう」、これまで「児童又は生徒」としてきた入学準備金の交付対象に「就学予定者」を追加しました。

日本共産党は、義務教育は無償という憲法、学校教育法の趣旨にふさわしい就学援助制度にするために、今後も改善・見直しを求めていきます。